

# PITAFI

LAYフローリング ピタフィー

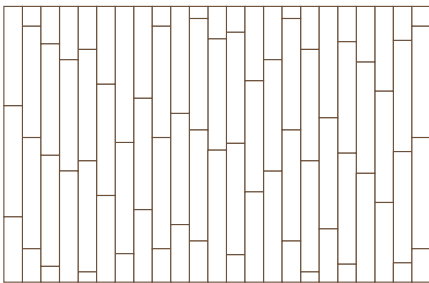
## 貼り付け ガイド



### I ランダム貼り編 より自然な仕上りの貼り方。

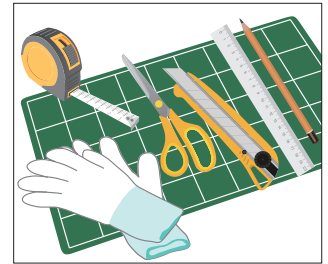
※タイルを半分ずらす貼付け方はP.4 IIIブリック貼り編をご覧ください。

〈ランダム貼り仕上りイメージ〉



#### 1 使用道具を準備します。

- メジャー (または、紐やビニールテープ)  
※メジャーは部屋の中心を測るために必要です。  
メジャーがない場合は紐やビニールテープで代用してください。
- 鉛筆
- 直線定規  
※タイルをカットする時に使用します。  
金物など厚みのあるしっかりしたものを  
使用してください。
- カッターナイフ ●ハサミ ●軍手
- カッティングボード (下敷き) など  
※タイルをカットする時に使用します。



#### 2 掃除をします。

タイルを貼る床のゴミや埃を取除き、硬く絞った雑巾できれいに拭きます。  
※床に水分が残らないよう充分に乾燥させてください。  
埃やゴミ、油や水等がある場合、吸着力低下の原因になります。

#### 3 床からドアまでの高さを確認します。

2mm以下の場合や、貼付け後のドアの開閉に支障が出る場合は、  
ドアの開閉部分避けて貼付けます。

#### 4 タイルを仮置きし、貼り始めの位置を決めます。

- 1 下図 1 部分に仮置きします。



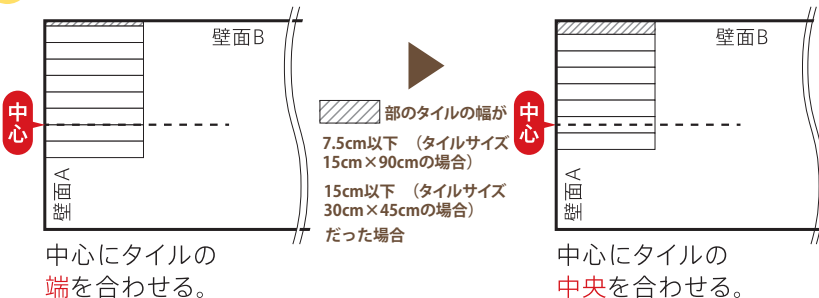
#### Point!

壁面に沿って貼付けると、タイルの並びに  
ゆがみが生じます。部屋の中心から  
貼付ける方が、まっすぐキレイに納まります。

※素材固有の臭いがありますので、  
換気しながら作業を行ってください。



2 壁面Aの中心からタイルを並べ、壁面B側のタイルの幅を確認します。



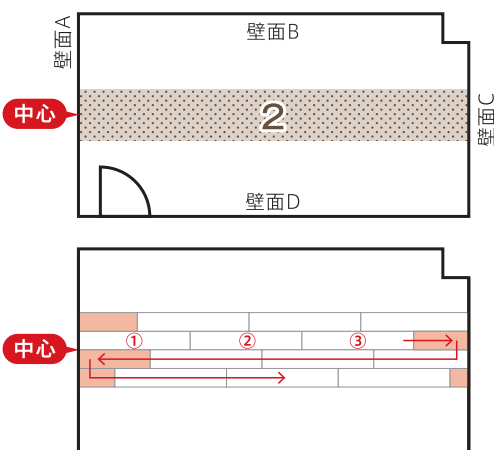
※壁際のタイル(部)の幅が、5cm未満(タイルサイズ15cm×90cmの場合)、10cm未満(タイルサイズ30cm×45cmの場合)になると、浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。

### Point!

壁際のタイル幅が広いほど  
吸着する面積が大きく、  
はがれにくくなります。  
また、カット  
しやすくなります。



3 下図 2 部分に、タイルを仮置きします。



図の①から順に矢印のように一列ずつ折返しながら並べます。

※壁際のタイル(部)の長さが、20cm未満(タイルサイズ15cm×90cmの場合)、10cm未満(タイルサイズ30cm×45cmの場合)になると、浮きやはがれの原因となりますので、しっかりと圧着してください。

### Point!

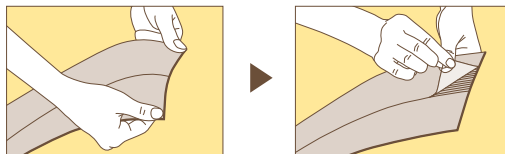
下地の床に木目地がある場合は、  
目地を目安にして沿うと、まっすぐに貼りやすい!!

また、壁際はカットしたタイル  
(タイルの1/2や1/3サイズなど)  
を使いながら並べると、  
きれいなランダムになります。



## 5 貼り付けます。

1 右図のようにタイルを少し弓なりに反らし、  
切込みから裏面の透明保護フィルムをはがします。



2 4 で決めた貼始めから貼付け、しっかりと圧着します。

※きつくつめ込みすぎないように、ご注意ください。また、必ず  
一列ずつ並べるように貼付けてください。右図のように挟込んで  
貼付けると、浮きやはがれの原因となります。ご注意ください。



# 6

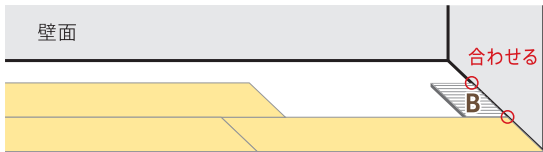
## 壁際に貼り付けるタイルをカットし、仕上げます。

カッターナイフやハサミを使用する際、安全に配慮して軍手をしてください。

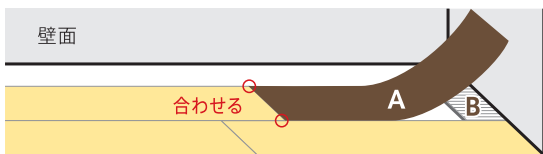
※細かい部分は、定規でサイズを測り、ハサミでのカットをお勧めします。

### 長さ方向

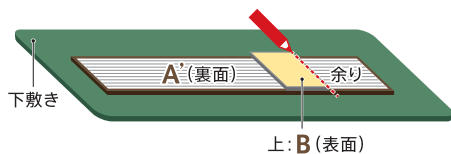
- 長さ5cm程度のタイル(下図「タイルB」)を用意してください。壁際に沿って、裏面吸着を上にした「タイルB」を置きます。



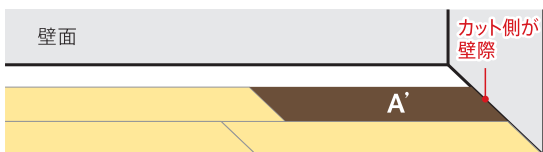
- 「タイルA」の裏面に「タイルB」を貼付けます。



- 「タイルA」をはがし、裏面に鉛筆で線を引き、定規を使って下敷きの上でカットします。



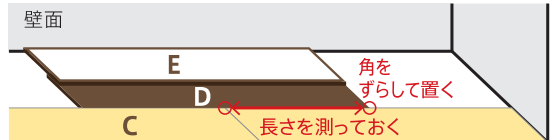
- 「タイルA'」のカットした部分が壁際になるように貼付けます。  
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



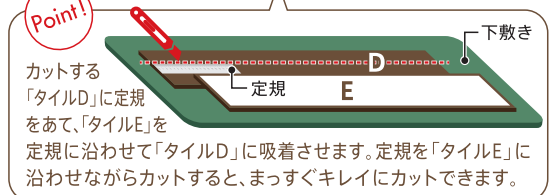
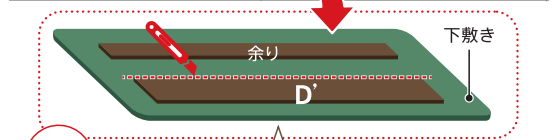
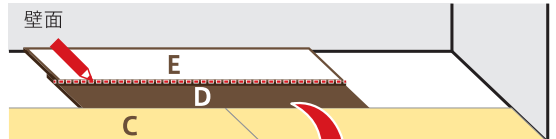
不要になったタイルならびにタイル裏面の透明保護フィルムは、各自治体の分別ルールに従って廃棄してください。  
(タイル: PVC、ポリエステル 裏面透明保護フィルム: PET)

### 幅方向

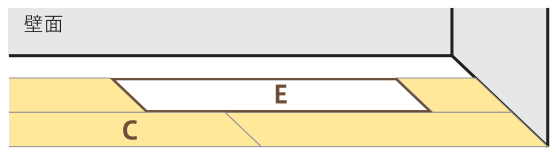
- 「タイルC」の角と「タイルD」の角をずらして置き、その上に「タイルE」を壁に合わせて重ねます。その際、タイルをランダムに貼付けるために、あらかじめ「タイルC」の角と「タイルD」の角の長さを測っておきます。



- 「タイルD」と「タイルE」を重ねた箇所に鉛筆で線を引き、下敷きの上でカットします。



- 「タイルE」を貼付けます。



- 壁際には②でカットした「タイルD'」を「タイルC」の角から①で測った長さになるように貼り、ランダムに仕上げます。  
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



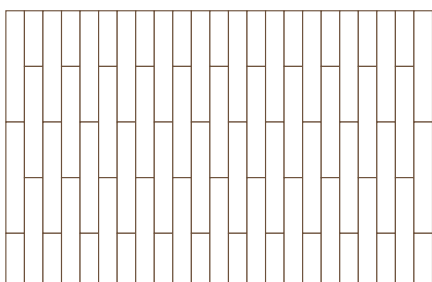
ランダム貼り完成



## Ⅱ ブリック貼り編

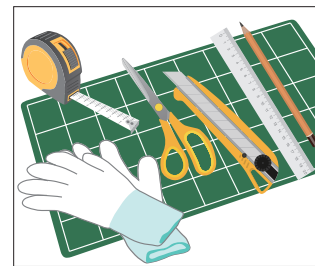
タイルを半分ずらす貼り方。

〈ブリック貼り仕上りイメージ〉



### 1 使用道具を準備します。

- メジャー（または、紐やビニールテープ）  
※メジャーは部屋の中心を測るために必要です。  
メジャーがない場合は紐やビニールテープで代用してください。
- 鉛筆
- 直線定規  
※タイルをカットする時に使用します。  
金物など厚みのあるしっかりしたものを  
使用してください。
- カッターナイフ ●ハサミ ●軍手
- カッティングボード（下敷き）など  
※タイルをカットする時に使用します。



### 2 掃除をします。

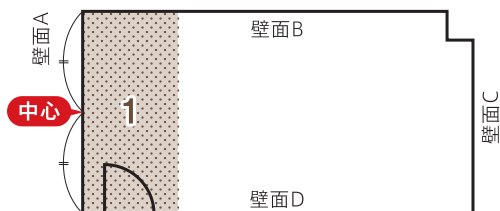
タイルを貼る床のゴミや埃を取除き、硬く絞った雑巾できれいに拭きます。  
※床に水分が残らないよう充分に乾燥させてください。  
埃やゴミ、油や水等がある場合、吸着力低下の原因になります。

### 3 床からドアまでの高さを確認します。

2mm以下の場合や、貼付け後のドアの開閉に支障が出る場合は、  
ドアの開閉部分を避けて貼付けます。

### 4 タイルを仮置きし、貼り始めの位置を決めます。

- 1 下図 1 部分に仮置きします。



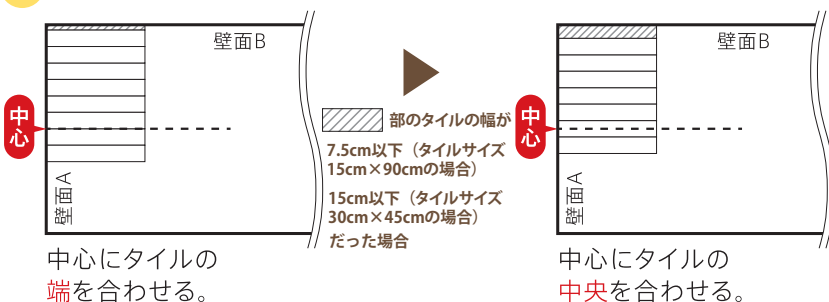
#### Point!

壁面に沿って貼付けると、タイルの並びに  
ゆがみが生じます。部屋の中心から  
貼付ける方が、まっすぐキレイに納まります。



※素材固有の臭いがありますので、換気しながら作業を行ってください。

**2** 壁面Aの中心からタイルを並べ、壁面B側のタイルの幅を確認します。



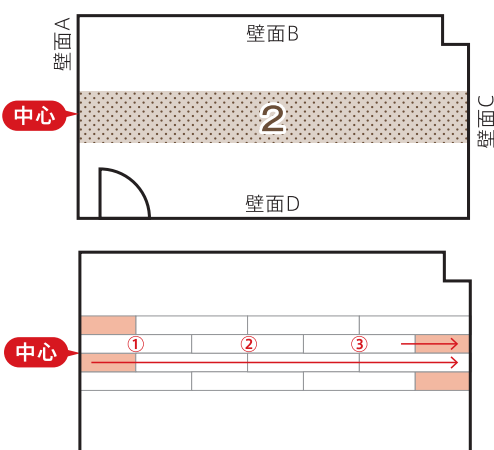
※壁際のタイル( 部)の幅が、5cm未満(タイルサイズ15cm×90cmの場合)、10cm未満(タイルサイズ30cm×45cmの場合)になると、浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。

**Point!**

壁際のタイル幅が広いほど  
吸着する面積が大きく、  
はがれにくくなります。  
また、カット  
しやすくなります。



**3** 下図 2 部分に、タイルを仮置きします。



図の①から順に矢印のように一列ずつ並べます。

※壁際のタイル( 部)の長さが、20cm未満(タイルサイズ15cm×90cmの場合)、10cm未満(タイルサイズ30cm×45cmの場合)になると、浮きやはがれの原因となりますので、しっかり圧着してください。

**Point!**

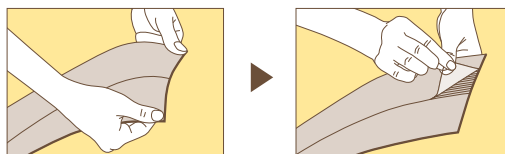
下地の床に木目地がある場合は、  
目地を目安にして沿うと、  
まっすぐに貼りやすい!!

また、初めに半分にカットした  
タイルを準備すると  
仮置きがスムーズ!



**5** 貼り付けます。

**1** 右図のようにタイルを少し弓なりに反らし、  
切込みから裏面の透明保護フィルムをはがします。



**2** **4** で決めた貼始めから貼付け、しっかりと圧着します。

※きつくつめ込みすぎないように、ご注意ください。また、必ず  
一列ずつ並べるように貼付けてください。右図のように挟込んで  
貼付けると、浮きやはがれの原因となります。ご注意ください。



# 6

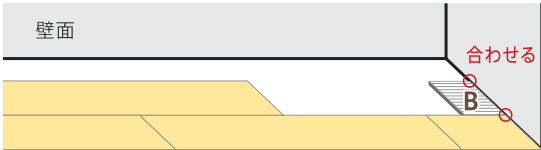
## 壁際に貼り付けるタイルをカットし、仕上げます。

カッターナイフやハサミを使用する際、安全に配慮して軍手をしてください。

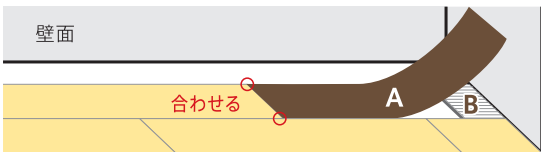
※細かい部分は、定規でサイズを測り、ハサミでのカットをお勧めします。

### 長さ方向

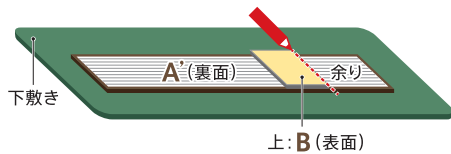
- 1 長さ5cm程度のタイル(下図「タイルB」)を用意してください。壁際に沿って、裏面吸着を上にした「タイルB」を置きます。



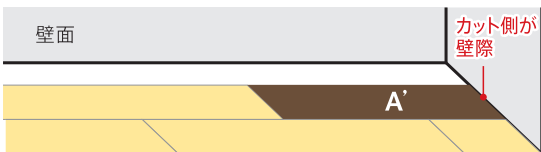
- 2 「タイルA」の裏面に「タイルB」を貼付けます。



- 3 「タイルA」をはがし、裏面に鉛筆で線を引き、定規を使って下敷きの上でカットします。



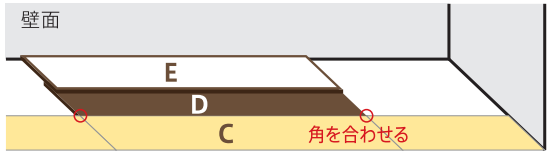
- 4 「タイルA'」のカットした部分が壁際になるように貼付けます。  
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



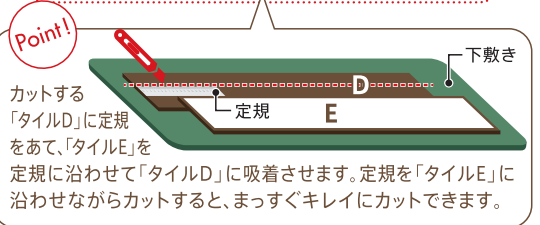
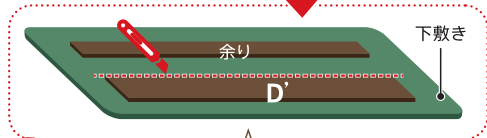
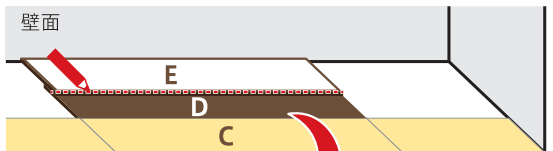
不要になったタイルならびにタイル裏面の透明保護フィルムは、各自治体の分別ルールに従って廃棄してください。  
(タイル：PVC、ポリエステル 裏面透明保護フィルム：PET)

### 幅方向

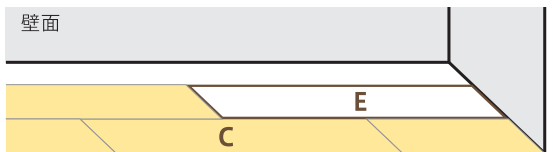
- 1 「タイルC」の角に「タイルD」の角を合わせ置き、その上に「タイルE」を壁に合わせて重ねます。



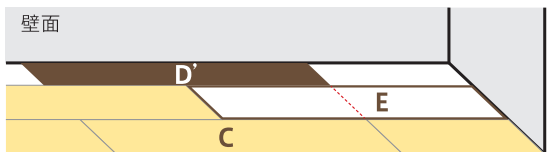
- 2 「タイルD」と「タイルE」を重ねた箇所に鉛筆で線を引き、下敷きの上でカットします。



- 3 「タイルE」を貼付けます。



- 4 壁用にカットした「タイルD'」を「タイルC」の目地に合わせ、カットした部分が壁際になるよう貼付けます。  
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



ブリック貼り完成

